資本及び業務提携に関するお知らせ

株式会社OKファイバーテクノロジー(本社: 茨城県水戸市、代表取締役: 皆川佐知子、 以下、「OKFT」)は、タツタ電線株式会社(本社: 大阪府東大阪市、代表取締役社長: 宮 下博仁、以下、「タツタ」)と資本及び業務提携を締結したことをお知らせいたします。

今回の提携はOKFTが開発を進めている低侵襲医療機器の事業化を促進することを目的としております。特に、末梢肺や、膵胆管などの体内の狭隘部に低侵襲でアクセスし、腫瘍親和性蛍光薬剤との組み合わせによる悪性腫瘍の早期発見・早期治療を可能とする、極細径複合型光ファイバースコープを用いた蛍光観察/治療システムの事業化と、多量生産体制の構築等に共同で取り組んでまいります。

記

1. 資本及び業務提携の背景

OKFT は外径 1mm 程度で、レーザー光と画像を並列または同軸上に伝送可能な極細径のファイバースコープとその周辺機器の研究開発を基に、体内の狭隘部にアクセス可能な低侵襲医療機器の構築を進めております。一方、タツタは電線・ケーブル、電子材料、センサー&メディカル製品の製造販売等を中心に、近年では、医療機器部品・材料事業と機能性ペースト事業を成長追及事業と位置付け、事業拡大に向けた積極的な投資を実行しています。

今回、タツタは OKFT と共同での製品開発やマーケティング活動を行うことで、OKFT の成長に貢献できると考え、また、OKFT としても、タツタの所有する既存技術との融合により新技術・製品の開発に協力することで、タツタが進めている低侵襲医療に寄与する医療機器部品・材料分野での事業化に貢献できるという考えに立ち、両社の関係を発展させていくためには資本及び業務提携が最適であるとの認識に至り、合意しました。今後は各々の知識やノウハウを有効活用し、低侵襲医療機器の普及と両社の事業を拡充させ企業価値の更なる向上に努めてまいります。

2. 資本提携の内容

令和 4 年 2 月にタツタは、OKFT の発行する第三者割当増資による資本及び業務提携に合

意しました。

3. 業務提携の内容

- (1) OKFT の低侵襲医療機器の構築
- (2) 多量生産体制の構築
- (3) 付加価値創出に関する共同研究 等

4. 当事会社の概要

商号	株式会社 OK ファイバーテクノロジー	タツタ電線株式会社
事業内容	複合型光ファイバー技術を用いた医療	電線・ケーブル、電子材料、
	機器及び医療機器システム、産業用機	センサー&メディカル製品の
	器の研究開発及び製造	製造販売
設立年月	2013年9月	1945年9月
本店所在地	茨城県水戸市	大阪府東大阪市
代表者	代表取締役 皆川佐知子	代表取締役社長 宮下博仁

本件に関するお問い合わせ先:OKFT(電話:0774-93-3582)

以上